

南信州広域連合第5回広域連合会議 結果報告

日時：平成29年8月7日(月) 16:00～17:06

場所：県飯田合同庁舎502、503号会議室

1 開 会…16:00

【出席者】14市町村長・佐藤副管理者

〔南信州地域振興局〕山本局長・布山副局長

〔飯田建設事務所〕須山次長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔飯田市〕北沢リニア推進部長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕関島消防長・松川次長兼警防課長・有賀総務課長

〔飯田環境センター〕田見事務長・北原事務長補佐兼庶務係長兼新焼却施設整備担当専門主査

〔事務局〕高田事務局長・塚平事務局次長・加藤事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・秋山介護保険係長・林庶務係主事

2 広域連合長挨拶

台風接近のため夕方から予定していた医師会との懇談会については延期という申し入れを受けた。そうした対応を取らせていただければと思う。

年度途中ではあるが、リニア三遠南信時代を見据えて重要な時期にある。広域連合においては、明後日8月9日に稲葉クリーンセンターの火入式が行われる。これは国・県及び関係する皆さま方の多大なご支援があったからこそと改めて御礼申し上げる。火入式が終わりという訳ではなく、新たなスタートとなる。南信州圏域の住民福祉の向上のために、責任を持っていかなければと思っている。引き続きご協力をお願い申し上げます。

後ほどパワーポイント等を使い豊丘村長からご発表をいただけたと思うが、マーケティングの視点による持続可能な地域づくりプロジェクト（ダーチャプロジェクト）の結果共有が出来ればと思う。

民俗芸能保存継承プロジェクトの新野の雪祭りの調査報告書も2年掛かりでまとめることが出来た。阿南町をはじめ、飯田市の美術博物館や関係する皆さま方に改めて感謝申し上げます。

その他、広域連合としての取組に対する議論もある。台風接近のためコンパクトに議論いただければと思う。どうぞよろしくお願い申し上げます。

3 協議・報告事項

(1) リニア中央新幹線について（デザイン会議の設置ほか）

…資料No.1による説明（北沢 リニア推進部長）

第1回 リニア駅周辺整備デザイン会議（平成29年7月20日 開催）について。

以下、①から④について報告。

① 委員の紹介（学識者 北川原 先生の紹介）

② リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議の概要について

③ リニア駅周辺整備デザイン会議の体制と検討の進め方について

リニア駅周辺整備デザイン会議は、有識者の先生方、地域の代表、各種団体代表、行政機関等を含め20名余の委員構成で行います。学識者の先生、コンサルタント、プロジェクト調整会議を含めた学識者専門委員会をこうした体制のもと検討を進めながら、全体のデザイン会議に内容を図って

参りたい。伊那谷自治体会議、広域連合等、市民の皆さま、また地元地域の皆さまとも連携をしながら進めて参りたい。全体としては2年間（29年度、30年度）に渡る基本設計の期間ということになるが、同時に魅力発信施設等については、どのような形で進めることができるのかしっかり検討を進めて参りたい。

④ 各委員からの意見を紹介

- ・ リニア駅の利用を促進するには、外からのお客さんを増やす必要があり、二次交通の利便性だけでなく目的地に行く必要性もつくる必要がある。
- ・ リニア駅と14市町村がどう連携するかが非常に重要。リニア駅をどう活かしていきたいのかについてこれから検討を進める必要がある。
- ・ また交流人口拡大、一方で若者が定住できるような地域づくりや、魅力ある産業づくりが大切になる。
- ・ 新幹線の駅などは、土日に都市部へ出掛けるといった使われ方もされるが、通年で見たときにどういった使われ方がされるのか、どのような利用形態がされる駅になるのか、そういった視点からも検討を進める必要がある。
- ・ 10年後の開業ということで、10年後を見通すというのは非常に難しい。計画が陳腐化しないか心配をするところである。
- ・ 世界的な話題も作らないといけないが、ソフト面が非常に難しい。地面の下から沸き上がってくるような形をイメージしたものが望ましい。地域の皆さんの心や頭の中にあることを生み出していけるような検討をしていきたい。

【質疑なし】

(2) 在宅医療・介護連携推進協議会の状況について

…資料No.2による説明（塚平 事務局次長）
各会議の概要について説明。

① 病院退院調整部門・看護師長等会議（6月15日開催）

退院調整ルール施行について、その活用状況と介護支援専門員にお集まりいただき、問題点を集めさせていただいた。結論としては、ism-Linkにおいてデータを管理し介護事業者とも共有できるよう検討をしていく。

② 介護人材確保意見交換会（7月21日開催）

昨年度については、看護師確保対策ということで介護人材の確保について検討してきたが、今年度については介護人材の確保についても具体的な方策を練るということでスタートしている。現場で働いている皆さまと女子短大他、関係する皆さまにもお集まりいただき、意見交換をさせていただいた。第1回目の会議ということで、課題を共有することになった。年度内に引き続き会議を開催しながら一定の結論を導き出していきたい。

③ 当面の日程として、8月21日に第1回幹事会を開催。

④ 飯田医師会定時社員総会（6月27日開催）における部会長の交替について説明。

- ・ 第2専門部会 原政博先生から後藤暁先生へ交替。
- ・ 第3専門部会 建石徹先生から原政博先生へ交替。
- ・ ism-Link 運営小委員会 医師会選出の委員の皆さまへ交替。

【質疑なし】

(3) マーケティングの視点による持続可能な地域づくりPJ海外視察報告

…資料No.3-1による補足説明（塚平 事務局次長）
…資料No.3-2による発表（下平 豊丘村長）

7月6日から4泊5日でサハリンに行って来た。サハリンへは、北海道（稚内）からプロペラ機で1時間10分ほどで到着。時差は2時間ほどあり、サハリンが2時間ほど早い。（ユジノサハリンスク市街地の様子を写真で紹介。）

かつての旧ソビエトは国民全員がサラリーマンでその給料を払わなければならなかった。しかしながら崩壊のなか賃金を払えないため、自分で食べる分は自分で作れということで、一家に約6a 以内の農地を貸与しジャガイモや様々なものを作るようにした。いまだにロシアのスーパーでは野菜を売っている量が少なく、根菜類はあまり売れていない。平日は都市で働き週末や休日はダーチャで過ごす。週末はダーチャ渋滞が発生（モスクワ）。夏休みは長期滞在する。ロシア全体では2200万世帯（約40%）がダーチャを所有し自給自足の生活を営んでいる。ダーチャの特徴として、家は自分で造る。自然の中にとけ込んでいる。（写真でダーチャの様子を紹介。）

ダーチャに与えられるのは土地だけで、建物等は自分たちで整備。食料自給率を上げ家計にも貢献し、無農薬野菜で安全である。ライフスタイルの一部として生活に対する余裕、幸福感を与えている。

南信州での可能性だが、ダーチャの多様性ということで、別荘でもほったて小屋でも良いし、市街地近郊でも中山間地でも良い、週末に滞在しても中長期の滞在でも良い、所有者ならではの愛着、使い方、楽しみ方がある。特に都市部で仕事の中で精神的に病んでくることが非常に多くなっている。自然の中で農作業に触れたり、遊び、仲間とともに汗を流す、ものを作るということが医学的にも良いことが証明されてきている。かつては幼稚園や小学校、中学校も偏差値の高い学校を選んで一流大学に子どもを入れて一流企業で高い給料を稼ぐのがいいだろうというのが世の中の流れで来たが、最近になってそれが変わってきている。今は、自然が如何に大事か、自然とともに育った子どもたちが如何に健康で優秀な子どもが育つかという流れが出てきている。その中でダーチャを企業版として、それぞれ各町村が遊休農地と組み合わせながら実現すれば、リニア中央新幹線が開業した際、都市部からすぐアクセスでき、飯田下伊那での交流が始まれば、自然とこの地域に住みたい、家はこちらへ建てたいといった意見や、この地域に必要なものを都市部の人からご提案いただけるのではないかと思う。それが、空き家の活用、交流人口の増による農村の活性化、現代社会特有の精神疾患の処方箋だということで、企業単位で南信州風にアレンジして導入することにより、この地域の未来への「ホップ・ステップ・ジャンプ」の一つにしていったらどうかということ非常に考えた。絶対可能性があると信じている。

伊那谷にもこのダーチャが出来ることにより、この地域の未来に向けて腰の据わった発展に繋がるのではないかということを感じてきた。最後に韓国人のガイドさんが「日本人だからこんなにやってくれたのよね。そのことはサハリン全体の人達が思っているのよ。」と仰られた。日本で感じている日韓、日露とは違う様々な人の良さ、国民性を感じて帰って来ることができた。貴重な経験をさせていただいた。この経験を一生忘れることなく、この南信州の発展のために努めたいと思う。ありがとうございました。

【発言…牧野 広域連合長】

大変熱のこもったプレゼンをありがとうございました。せっかくの機会ですので下平村長にご質問があればしていただきたい。トイレは汲み取り式か？

【応答…下平 豊丘村長】

中で水の流れる音が聞こえたり、たぶん地下浸透ではないか。確か甕があったと思うが。

【応答…倉地 広域振興係主事】

ドラム缶が下にあるような雰囲気。

【質疑…金田 下條村長】

信号機はあるのか？

【応答…下平 豊丘村長】

信号機は少ないが、たまにあります。車の数もそんなに多くはない。

【質疑…金田 下條村長】

公共の水道は？

【応答…下平 豊丘村長】

街中はしっかりと敷設されているが、あまり飲まないほうが良いと言われた。インフラはきちんとしている。

【質疑…熊谷 阿智村長】

廃屋が気になったが、親から子へ世代を繋げているのか？

【応答…下平 豊丘村長】

繋げないところも多いようで、ダーチャは一人一つだが、持てる人は複数持てるようにもなっている。それは繋げないからという理由もあるようです。

【質疑…牧野 広域連合長】

まずは、豊丘村でモデル的にダーチャをやるつもりか？

【応答…下平 豊丘村長】

そのつもりでいる。

【発言…牧野 広域連合長】

是非、発信をしていただきたい。本日はありがとうございました。

(4) 民俗芸能保存継承プロジェクトについて

…資料4による説明（秦野 事務局次長補佐兼広域振興係長）

以下、各資産化事業の報告。

① 「阿南町新野雪祭等資産化事業（平成27・28年度）」について、報告書及びブルーレイ・DVDを完成させることができた。今後は、一般へ販売予定。

② 平成29年度、30年度は「阿智村清内路煙火祭資産化事業」に取り組む。阿南町長から一言いただければと存ずる。

【発言…勝野 阿南町長】

実行委員長を仰せつかり2年間ほど事業に携わってきたが、本は見えていたと思うが、DVDについても非常に専門的なもので、フラッシュをたくことをせずに規制を掛け2年間撮影をした。美術博物館の先生方に大変ご協力をいただいて、これだけのものはないだろうとの評価もいただいた。非常に貴重なものができた。次は清内路になるが、こういったレベルで作っていただければありがたい。2年間に渡り大変お世話になりました。ありがとうございました。

【質疑なし】

(5) 木曾看護専門学校の新卒生募集について

…資料5による説明（塚平 事務局次長）

開校以来、この南信州圏域にも1名の枠をいただいている。昨年度末で第1期生が卒業し、その方についてはこの地域に看護師として就職をされ、国家試験にも通ったという実績を残されている。その今年度分の募集が来ている。

すでに7月21日にこの圏域内の高校8校にご案内させていただいた。申込の受付期間については、9月13日までということになっている。また、推薦者の選考審査会については、9月28日に実施する予定でいる。各町村で希望される方がいらっしゃれば是非ご紹介いただきたい。

【質疑なし】

(6) 南信州いいむす21登録判定について

…資料No.6による説明（秦野 事務局次長補佐兼広域振興係長）

今回は、審査の結果、適合と認められた1件の登録をお認めいただきたい。区分につきましては、更新で中級となっております。よろしくお願い申し上げます。

【発言…牧野 広域連合長】

ご異議はございませんか？

【異議なし…承認】

(7) 飯田環境センターから

…資料7による説明（田見 事務長）

以下、①から⑤について説明。

① 稲葉クリーンセンターの整備状況

② 視察状況（6月～7月）約700人

③ 内覧会の状況（7月28～30日）約1400人

④ 稲葉クリーンセンターの試運転について

⑤ 稲葉クリーンセンター「火入式」について

【質疑…松島 副広域連合長】

火入式の終了時間はどのくらい？

【応答…田見 事務長】

10時から始め、概ね1時間から1時間半を予定している。

(8) 飯田広域消防から

…資料8による説明（松川 次長兼警防課長）

熱中症予防強化月間の取組みについて報告。消防独自の取組みについては、救急車の帰署途上による広報の実施。Aコープ各店舗での一斉啓発チラシの配布。昨日（8月7日）までの熱中症疑い搬送人員は、71名。昨年同日比35名増となっている。広報を継続して参りたい。

【質疑なし】

(9) 後援依頼について

…資料No.9による説明（加藤 事務局次長補佐兼庶務係長）

今回1件の申請があり、承認をお願い申し上げます。

① 「第18回EMCシンポジウム I I D A 2017」 公益財団法人南信州・飯田産業センター

【異議なし…承認】

4 長野県

●南信州地域振興局

…口頭による説明（山本 地域振興局長）

以下、①から③について説明。

① JR飯田線全線開通80周年記念のおもてなしやイベントを飯田駅や平岡駅で行う。ご協力をお願い申し上げます。80周年記念のパンフレットも現在作成中。完成次第、ご報告申し上げます。

② 広域連合主催、南信州地域振興局共催の移住定住の取組みの南信州セミナーについて、7月28日にふるさと回帰センターで実施。

③ 地域の横断的課題について、随時事業内容及び成果の確認についてご報告申し上げます。

【質疑…なし】

●飯田建設事務所

…口頭による説明（須山 飯田建設事務所次長）

以下、①から②について説明。

① 県道飯田富山佐久間線の通行止めについて 本日13時から片側通行となる。

② 台風に対する注意喚起

【質疑なし】

●飯田保健福祉事務所

…口頭による説明（松岡 飯田保健福祉事務所長）

これからの時期、熱中症には十分注意されたい。介護人材の確保についても検討されたい。

5 今後の日程について

8月9日（水） 稲葉クリーンセンター火入れ式 午前9時30分受付～午前10時開会

8月24日（木） 長野県議会総務企画警察委員会現地調査

8月30日（水） 長野県議会県民文化健康福祉委員会現地調査

6 その他

7 閉会…17:06